

2025年7月

## 注意事項等情報改訂のお知らせ

**武田テバファーマ株式会社**

名古屋市中村区太閤一丁目24番11号

**武田テバ薬品株式会社**

大阪府中央区道修町四丁目1番1号

プロトンポンプインヒビター 日本薬局方 ランソプラゾール腸溶性口腔内崩壊錠 <b>タケプロン®OD錠 15/30</b>	プロトンポンプインヒビター 日本薬局方 ランソプラゾール腸溶カプセル <b>タケプロン®カプセル 15/30</b>
プロトンポンプインヒビター <b>タケプロン®静注用 30mg</b> (一般名：ランソプラゾール)	アスピリン/ランソプラゾール配合剤 <b>タケルダ®配合錠</b> (一般名：アスピリン/ランソプラゾール)
プロトンポンプインヒビター 日本薬局方 ランソプラゾール腸溶性口腔内崩壊錠 <b>ランソプラゾール OD錠 15mg/30mg「武田テバ」</b>	

この度、標記製品の「注意事項等情報」を以下のとおり改訂致しましたのでご案内申し上げます。  
今後のご使用に際しましては、電子化された添付文書（以下、電子添文）をご参照下さいますようお願い申し上げます。

### 1. 改訂内容（抜粋）

(削除箇所 下線：\_\_\_\_\_)

改 訂 後			改 訂 前		
<b>2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)</b> <b>2.2</b> <u>リルピピリン塩酸塩</u> を投与中の患者[10.1 参照]			<b>2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)</b> <b>2.2</b> <u>アタザナビル硫酸塩</u> 、 <u>リルピピリン塩酸塩</u> を投与中の患者 [10.1 参照]		
<b>10. 相互作用</b> <b>10.1 併用禁忌(併用しないこと)</b>			<b>10. 相互作用</b> <b>10.1 併用禁忌(併用しないこと)</b>		
削除→					
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
リルピピリン塩酸塩 エジュラント [2.2 参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用によりリルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下する可能性がある。	アタザナビル硫酸塩 レイアタツ [2.2 参照]	アタザナビル硫酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用によりアタザナビル硫酸塩の溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下する可能性がある。
			リルピピリン塩酸塩 エジュラント [2.2 参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用によりリルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下する可能性がある。

注)代表例としてタケプロンOD錠15/30を記載しております。記載内容の詳細については各電子添文をご参照ください。

### 2. 改訂理由

**「2. 禁忌」及び「10.1 併用禁忌」の項のアタザナビル硫酸塩に関する記載を削除（自主改訂）**

アタザナビル硫酸塩の国内での製造販売中止（経過措置期間満了）に伴い、削除しました。

- 武田テバDIセンター 0120-923-093 受付時間 9:00～17:30(土日祝日・弊社休業日を除く)
- 医療関係者向けホームページ <https://www.med.takeda-teva.com>

本改訂につきましては、医薬品安全対策情報 (Drug Safety Update) No.338(2025年8月発行)に掲載される予定です。最新の電子添文は医薬品医療機器総合機構ホームページ (<http://www.pmda.go.jp/>) に掲載されます。また、専用アプリ「添文ナビ」より GS1 バーコードを読み取る事で、最新の電子添文等をご参照いただけます。

(タケブロン OD 錠)	 (01)14987123140222	(タケブロンカプセル)	 (01)14987123126332
(タケブロン静注用)	 (01)14987123129456	(タケルダ配合錠)	 (01)14987123154182
(ランソプラゾール OD 錠「武田テバ」)	 (01)14987123415887		